



平成28年は青少年育成島根県民会議結成50周年です。

青少年育成島根県民会議とは ……次世代を担う青少年の健全な育成を図ることを目的とした県民運動団体です。

青少年しまね

子ども・若者 自分の力でのびていけ“心豊かに たくましく”～地域みんなが応援隊～

No.

97

平成28年(2016)3月

発行元

青少年育成島根県民会議

【住所】〒690-8501 松江市殿町1 県庁青少年家庭課内 【TEL】(0852)22-6255 【FAX】(0852)-22-6045
【E-mail】nobinobi@shimane-youth.gr.jp 【HP】http://www.shimane-youth.gr.jp/



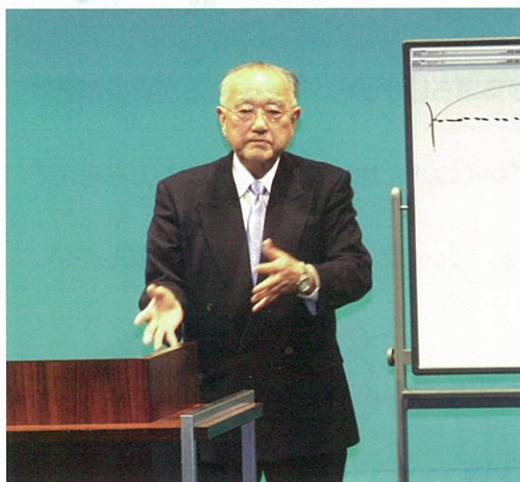
青少年育成島根県民会議

facebook

青少年育成県民運動推進フォーラム開催

テーマ

～地域で育む青少年の社会参画～ (期日) 平成28年1月16日(土) (会場) ビッグハート出雲



基調講演

演題:「青少年の力を地域の力に」

講師: 島根大学名誉教授 有馬毅一郎 氏



パネルディスカッション

参加団体: しまね防犯サークルSCOT、大田JOいんつ♪



オープニングパフォーマンス

出演: 出雲商業高等学校ダンス同好会

目次 CONTENTS

● 青少年育成県民運動推進フォーラム	1・2
● 「しまニコ! (スマイル声かけ) 運動」の取組	3
● 平成27年度 少年の主張島根県大会	4・5
● 平成27年度 全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表島根県大会	6
● 平成26年度 青少年育成島根県民会議表彰 ほか	7
● ほのぼのフォト募集 ほか	8

青少年育成県民運動推進フォーラム

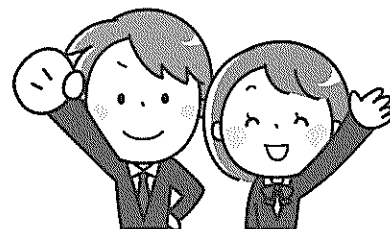
このフォーラムは、「地域で育む青少年の社会参画」をテーマに、青少年の主体的な活動を地域でどのように応援していくかを考えるきっかけとするために開催しました。

出雲商業高校ダンス同好会16名によるオープニングパフォーマンスで始まったフォーラムでは、島根大学の有馬毅一郎名誉教授による「青少年の力を地域の力に」と題した基調講演、県立大学の防犯サークルSCOT（スコット）や大田市内の中高生によるボランティアグループ「大田JOいんつり」のメンバー6名による活動紹介やパネルディスカッションを行いました。

ディスカッションでは、活動内容の紹介のあと、団体に参加したきっかけや活動の魅力、今後の展望などを話し合いました。「友達に誘われて参加したら楽しかった。やりがいがある。」「地域の人や友達が喜んでくれるのが嬉しい。活動の成果が感じられる」「地域にとってもっと身近な存在になりたい。今後も新しい活動に取り組みたい。」などの意見が聞かれました。

●参加者の感想から

- ・恵まれた環境ではない中で、自分たちの力で伸びていこうとする若者の姿に胸が熱くなった。精一杯の笑顔やパフォーマンスが素敵だった。
- ・静と動、緩と急、離合集散を表現し、笑顔で楽しさを表すパフォーマンスが素晴らしかった。そのあり方が青少年全体に広がってほしい。
- ・これからの青少年の育て方について考えさせられる講演だった。何を育てていくのか、地域での活動のあり方を考えていきたいと思った。
- ・青少年育成を図る観点から、市民会議のあり方を考えるのに参考となった。活動を通して何を学ぶのかを明確にしたい。
- ・青少年の生の声を聞くことが新鮮であり、心を動かされた。自分の言葉で実感をもってスピーチできていることがとても頼もしく素敵なおことに思えた。
- ・見返りのないボランティア精神という言葉が印象に残った。このようなグループの活動がもっと活発になって、地域全体に勢いが出るといいと思った。
- ・今日のように、若い人たちと一緒に考えたり、行動したりできる場を作っていきたい。

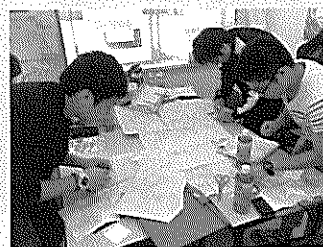


「青少年主体の活動が根付いて一緒に考え、活動する」参加者のみなさんの感想は今後の活動の力になります。

青少年地域活動チャレンジ支援事業助成団体

■しまね防犯サークル SCOT「危険箇所の点検と安全マップ（子ども110番の家マップ）の作成」

浜田市を犯罪のない街にしたいという強い想いのもとに、島根県立大学に結成されたサークルです。市内の小学校の通学路の子ども110番の家や危険箇所の確認を行い、その情報を基に防犯マップを作成し、児童に配布することで防犯意識の向上を図っています。各学校やPTAとも連携を図り、児童の視点に立ち、精度を高めた防犯マップの作成に取り組んでいます。



■中高生地域活動グループ 大田JOいんつり・サポータークラブ「羽ばたけ！ 中高生！～支える応援団！～」

世代を繋ぐ絆、家族が絆が薄れつつあることから、地域での体験活動を通じて、若者の力を町の力とし、協働のまちづくり、地域の活性化につなげています。「大田の天領さん」において、「お化け屋敷」の企画運営、お芋博覧会での出店、中高生と若者のリーダー研修会などを行っています。



「しまニッコ! (スマイル声かけ) 運動」強調月間の取組紹介

● 青少年育成島根県民会議

- ・期日・場所：平成27年11月4日（水）・松江市外中原町月照寺橋付近
- ・内容：松江市城西地区のあいさつ運動にあわせた街頭キャンペーンを実施しました。県民会議役員や事務局、城西公民館関係者や内中原小学校児童会、松江市立第一中学校生徒会の参加のもと、笑顔で声かけしながらチラシの配布を行いました。
- ・参加者：30名

● 益田市青少年育成市民会議

- ・期間・場所：11月中随時・各公民館、小中学校前、駅前、通学路、横断歩道付近など
- ・内容：しまニッコ! 運動の一環として、公民館単位の地域青少年育成協議会ごとに、登校時のあいさつ・見守り・声かけ運動、文化祭での主旨説明・チラシ配布、及び地域住民との交流、子ども会や地域自治組織との連携、メディアとの付き合い方研修や会食、読み語りなどが行われました。
- ・参加者合計：2,188名

※その他、各市町村民会議ごとにポスターの掲示、チラシの配布、のぼり旗を使つてのあいさつ運動等が実施されました。



青少年育成島根県民会議の取組

しまニッコ! (スマイル声かけ) 運動

大人と子ども、大人同士、子ども同士が、笑顔で声をかけ合うことで、ふれあいの力を培い、絆を深め、手を取り合って生きるために県民運動として推進しています。

しまニッコ! サポートーズ募集!

この運動をさらに県内各地に広めるため、家庭や学校、地域や職場での推進役を担っていただくサポートーズを募集しています。青少年関係機関・団体、学校や事業所単位でのサポートーズ登録もお待ちしております。みんなで「しまニッコ! サポートーズバッジ」を着けて笑顔で声かけしましょう。



【申込み・問合せ先】 青少年育成島根県民会議

【住所】〒690-8501 松江市殿町1 県庁青少年家庭課内 【TEL】(0852)22-6255
【FAX】(0852)-22-6045 【E-mail】nobinobi@shimane-youth.gr.jp

それは、
新しい感動と価値を創りつづけること。

柏村印刷株式会社
KASHIMURA CO., LTD.

本社/〒697-0034 島根県浜田市相生町3889 ☎(0855)23-2040
松江支店/〒690-0048 島根県松江市西嫁島1丁目5番17号 ☎(0852)21-0783
益田支店 | 出雲支店 | 松江支店 | 広島支店 | 東京支店 | 大阪支店 | 石見営業所 | 大田営業所 | 江津出張所

県下最大のソリューション
ネットワークで、皆様の
ビジネスを+にクリエイト

Credo
創る、その先へ

CreAplus inc. ■ 本社
〒690-0048 島根県松江市西嫁島1-5-17
株式会社 クリアプラス TEL 0852 21 3476 / FAX 0852 21 3866

平成27年度「少年の主張島根県大会」

第44回 島根県少年弁論大会 日時：平成27年9月25日（金）10：30～15：00
会場：江津市総合市民センター

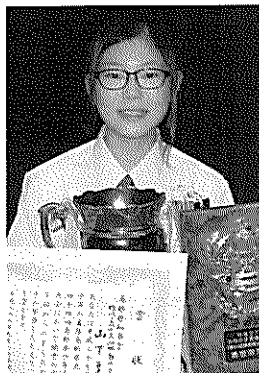
県内13市郡から選抜された17名のみなさんが、家族、友人、学校や地域での関わり、絆を通して見つめ直していく様子が、感情豊に語られていました。明日を担う中学生らしい視点と鋭い感性が感じられる堂々とした発表でした。

平成27年度「少年の主張島根県大会」審査結果表 ※優秀賞は発表順

賞 名	演 題	地区	学校名	学年	氏 名
島 根 県 知 事 賞	一番大切なもの	隠岐	隠岐の島町立西郷南中学校	1	山下 夏希
島根県教育委員会教育長賞	分かり合うとは	飯石	飯南町立赤来中学校	2	大坂 瑠美
島 根 県 警 察 本 部 長 賞	未来を担う私の一票	松江	松江市立第二中学校	3	宮廻 那智
青少年育成島根県民会議会長賞	支えられて、夢に向かって	出雲	出雲市立平田中学校	2	松浦 鈴香
審 査 員 特 別 賞	花に教えられたこと	邑智	川本町立川本中学校	2	上坂 優菜
//	十二月二日十二時四十三分	江津	江津市立江津中学校	2	和原絵梨奈
優 秀 賞	自転車通学	鹿足	吉賀町立柿木中学校	2	村上拓之介
//	家族の中の自分	江津	江津市立青陵中学校	1	押越広宇紀
//	父からのプレゼント	出雲	出雲市立多伎中学校	3	小田 萌海
//	地域の一員として	大田	大田市立第二中学校	3	中島奈美子
//	いのちのリレー	浜田	浜田市立金城中学校	3	山岡ひなた
//	鏡	松江	松徳学院中学校	2	若槻 志織
//	特別なことではなく	安来	安来市立第二中学校	2	足立綜一郎
//	「ネットと向き合う」	仁多	奥出雲町立仁多中学校	3	萩原 風香
//	LINE(ライン)から見えた希望	益田	益田市立東陽中学校	2	細谷 耕心
//	平和	益田	益田市立美都中学校	1	河本紗都美
//	戦場からの手紙	雲南	雲南市立海潮中学校	3	山根 聖香

審査員

前田 幸二	山陰中央新報社特別論説委員	磯田 謙一	島根県子ども会連合会会長
齋藤 祥文	浜田教育事務所指導主事	森下 理恵	江津市PTA連合会母親委員長
三浦 洋子	島根県警察本部少年女性対策課課長補佐	小笠原 隆	江津市青少年健全育成協議会副会長(教育長)
嘉戸 哲治	江津市小学校長会長		



一番大切なもの

隠岐の島町立西郷南中学校
1年 山下 夏希

この世の中で一番大切なものは何かと聞かれたら、私は迷うことなく「命」と答えます。当たり前だけれど、簡単な答ではあるけれど、世界で一番大切なことです。

小学四年生の時、私は重い病気にかかりました。ユーイング肉腫、小児ガンの一種です。数日ですむはずだった検査入院が一年間の長期入院へと変わり、その日から私の闘病生活が始まりました。

病名を告知されたばかりの頃、私は無理をしても明るく振る舞うように心がけました。こっそり泣いている母の赤い目を見るのが辛かったのです。暗くなれば病気に負けてしまうような気がして怖かったのです。

でも、頑張ろう、頑張ろうと思っていても、治療は苦しかった。ひっきりなしに襲ってくる吐き気。食欲はなくなり、体重は落ち、ベッドの上から一歩も動けない日々が続きます。伸ばしていた髪の毛は、大切にしていた明るさと一緒に抜け落ちていきました。

「もうダメだ」何度も思いました。でもその度に、励ましてくれる人がいました。口数が減っていく私の背中をずっとさすってくれた母。何回も様子を見に来てくれたお医者さんや看護師さん。友達の手紙をもってきてくれた先生。人は、こんなにもあたたかい。誰かがしてくれた献血が点滴で入ってくるとき、いつもなぜだか涙ができました。薬や医療技術だけでは命は救えない。病気をし

て、初めてわかったことです。

治療が一段落して少し体調が落ち着いてきた頃、今まで感じたことのない思いが芽生えてきました。学校へ行きたい。勉強がしたいという気持ちです。だから、院内学級に通えることになって、本当にうれしかった。

その日、小児科病棟にある小さな教室のドアを開けると、私と同じように帽子を深くかぶり、点滴をぶら下げている子供たちがいました。髪の毛のない頭も、車いすも、ここでは当たり前のことです。その中の一人、私と同じ年の女の子と私はすぐに友達になりました。毎日のようにいろいろなことを話しました。不安なことや辛いことも何でも言える友達でした。いつか元気になって二人で買い物に行こう。その時にはおしゃれな彼女に服を選んでもらおう。楽しみにしていたのに……。

退院した数ヶ月後、彼女が死んだと聞きました。大好きだった友達は、一言の別れも告げず、旅だってしまいました。もっとたくさん話しておけばよかった。話を聞いていればよかった。私は今でも、そう思っています。

命には限りがあります。生きたくても生きられない命があることを、私は知っています。命をなくす悲しみも、痛いほどにわかります。だから、大切に大切にしたいのです。

みなさん、みなさんのその「命」は、世界に一つしかない大切なものです。隣にいる人、周りの人の命も、世界に一つだけです。命あるものはみんな、一生懸命生きている。そのことを、みんなでもう一度考えてみませんか。

励ましてくれる声がうれしかったこと。吐き気が収まって飲んだ一杯の水が美味しかったこと。病室を出て、屋上で深呼吸した時の気持ちよさ。そして、明日の約束ができること。みんなみんな生きているから味わえる幸せです。そのことを知っているから、私はこれからも前を向いて生きていける。

その先の“いいね”を目指して——

印刷会社 黒潮社

PRINT COMPANY KOKUCHOSHA



〒690-0841 松江市向島町182-3
TEL.0852-21-3409 FAX.0852-21-3554
E-mail koku@k-pri.co.jp

印刷 黒潮社 検索



有限会社 高浜印刷

〒690-0133 島根県松江市東長江町902-57
TEL.0852-36-9100 FAX.0852-36-5775
E-mail: info@takahama.jp

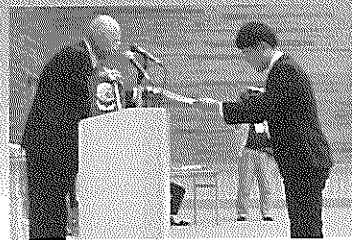
高浜印刷は島根ササノマジックを応援しています。



平成27年度 全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表島根県大会

県内各高等学校の定時制・通信制に通う生徒10名が、日常生活や学校生活で感じたこと、考えたことについて発表しました。松江工業高等学校定時制4年の石倉龍弥さんが最優秀賞である青少年育成島根県民会議会長賞を受賞しました。

■ 開催期日：平成27年10月9日（金） ■ 開催場所：松江市 宍道高等学校



私を変えてくれた言葉

島根県立松江工業高等学校（定時制）4年 石倉 龍弥

私は定時制の高校に入学して、人と関わる大変さ、大切さを実際に経験し、そこから学びました。

中学生の頃の私は、友人関係で悩んだ事はありませんでした。悪さをして怒られる事はありませんでしたが、毎日友達と楽しく過ごしていました。高校に入学して、私は仲の良い友達と学校が別になってしまいましたが、同じ高校の全日制に友達がいるし、私は結構明るい性格なのですぐに新しい友達もでき、楽しく高校生生活を送れるだろうと考えていました。ですが、実際に入学してみると、私の思い描いていた学校生活は送れませんでした。

入学当初、私のクラスは8人でした。私はこのクラスにまったく馴染むことができませんでした。なぜかという、クラスのみんなが、今まで私が出会ったことのない、私とは全然違うタイプの人ばかりだったからです。耳に何十個もピアスを付けている人や授業中に私語が止まらない、自分の言い分を突き通そうとする人、全く人と関わることをしないでずっと寝ている人、人を力で押さえ込もうとする人がいました。みんな、私とは別の次元にいるように思えました。クラスになじめない私はだんだんと孤立していきました。中学生の時のように楽しく学校生活を送りたかった私は、毎日学校に行くのが嫌でしかたがありませんでした。そして私は自分のクラスから逃げ、違うクラスの人たちと関わるようになりました。彼らは、私にとって話しやすくとてもなじみやすい人たちで、すぐに友達になりました。友達ができると学校に来るのが楽しくなりました。しかし、自分のクラスにはまだ馴染むことができず、孤立した状況が続いていました。

そんな状況のまま私は2年生になりました。そこで私は今の担任の先生に出会いました。先生はとても優しく、私たち生徒の話を真剣に聞いてくださいました。私は、先生と関わっていく中で、この先生は信頼できる人だと強く感じるようになっていきました。そこで思い切って自分の思いをすべて打ち明けることにしました。先生は私の話を真剣に聞いてくださいました。何度も先生に相談をし、その度に先生は私に真剣にアドバイスをくださいました。

そのアドバイスは、まず、人を見た目や一部分で判断せず「クラスメート一人ひとりをちゃんと見て、その人の事を知ること」でした。「きっとその人の良いところが

見えてくるはずだよ」と言われました。その言葉通り私は実践してみました。

しかし、何度やっても相手の嫌な部分しか見えて来ませんでした。それどころか、みんなに関わることで私のイライラが積み、その度に先生に不満を聞いていただきました。そんな私に、先生は「この少人数のクラスで自分の感情をコントロールできないようでは、将来社会に出て通用するわけがない。」といつもとは違う強い口調で言われました。それを聞いた私は、先生に対して反抗的な気持ちが湧き上がりました。しかし、先生は真剣に「相手の立場に立って考えて見ること」そして「自分のことをよく知ることがとても大切なんだよ」と話してくださいました。先生の話を聞いてるうちに、段々とこの言葉の意味を理解することができました。

私は、クラスメートの文句ばかり口にして、不満がたまると自分の感情をコントロールできずに、周りの人に嫌な態度をしていました。その態度で周りの人を嫌な雰囲気に行っていることにその時初めて気づきました。自分は悪くない、クラスメート達が悪いのだとずっと思ってきた私は、自分の考えが間違っていることに気づいたのでした。

その後、先生は自分の感情をコントロールするためのアドバイスをしてくださいました。そのアドバイスに従って、まずクラスの一人ひとりの立場に立って、よく相手の気持ちを考えてみることをしました。

毎日毎日繰り返し相手の気持ちを考えてみることを繰り返していくうちに、少しずつですが相手の良いところが見えてくるようになりました。やがて、私の方からクラスのみんなに話しかけることができるようになっていきました。そして、今ではなんでも話せるととても大切な友達になりました。

今の私があるのは、何度も諦めそうになった私を励まし、いつも支えてくださった担任の先生のおかげです。来年から私は建築関係の会社で社会人として働きます。この定時制で学んだことを忘れずに、これからは人と関わることを恐れず、自分から積極的に相手の良いところを見つけ、よい人間関係を築いていきます。

私に、自分を変えてくれた言葉、そして私が変わるチャンスをくださった先生に心から感謝しています。

第14回

子育て・
子育て

平成27年

ことのは大賞



大賞決定

ことのはとは…

子育てや子ども、家族に関する楽しさやうれしさ、感動などを、きらりと光るひとことで表した言葉のことです。

今年度は、全国から2,289通の応募がありました。島根県が行う「ことのは大賞」事業を共催し、青少年育成島根県民会議会長賞を授与しています。

■青少年育成島根県民会議会長賞

〈一般の部〉 (宮城県) 相澤秋子さん

心配したんだよママいなくなるんだもん。

それはこっちのセリフです。

〈こっころの部〉 (江津市) 森脇真実さん

わたしと妹、宿題終わってホッホッ お父さんとお母さん、

夏休み終わってホッホッ みんなで顔合わせホッホッホ

新年おめでとーございます。
昨年は、ことのは大賞で、賞金を
いただき、ありがとうございます。
知事や会長様の前ではとても
さんちうしましたけど、うれしかったです。
図書げんやおいしい牛肉とてもうれしく、
ホッホッホでした。本当にありがとうございます。
江津市 高角小学校 四年 森脇真実

こっころの部で
受賞した森脇真実さん
からののがきです。



平成26年度 青少年育成島根県民会議表彰

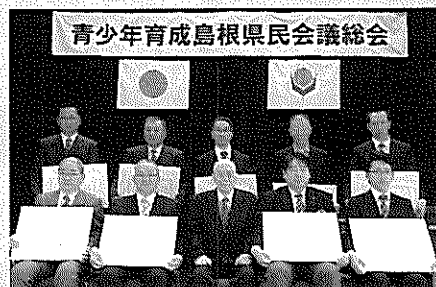
地域社会の優れた活動をしている青少年、団体及び、青少年の健全な育成に寄与し、顕著な功績をあげ、他の模範となる皆様を表彰しました。(平成27年度青少年育成島根県民会議総会において)

■団体・グループの部

敬川子ども会・二宮集いの家 (江津市)、だいわジュニアクラブ (川本町) [計3団体 敬称略]

■指導者の部

川上和夫 (松江市)、今岡幸延 (出雲市)、増見博司・吹金原三隆・田原敏明・潮栄 (益田市)、土江 博 (大田市)、三浦和子・和崎宗純・大畑秀憲 (江津市)、迫田正樹 (川本町) [計11名 敬称略]



島根県青少年育成アドバイザー養成講座&青少年育成関係者総合研修会

今回で5回目となる「アドバイザー養成講座 (基礎研修)」が開催されました。アドバイザーの役割、青少年育成支援行政や法律、青少年のインターネット事情、青少年の理解 (助言・相談)、県民会議の活動などについて基礎的なことを学びました。また、「グランパin雲南」の皆さんによる「イクじい」活動の紹介もありました。

また2日目は、総合研修会と兼ねて行われ、青少年の発表 (少年の主張県大会受賞の中学生、ボランティアスピリット賞文部科学大臣賞・米国親善大使の高校生) を聞いた後、グループ討議をしました。参加者にとっては、しっかりと学び合い、有意義な時間となりました。

期 日: 平成27年11月28日 (土) ~ 29日 (日)

総合研修会は29日 (日)

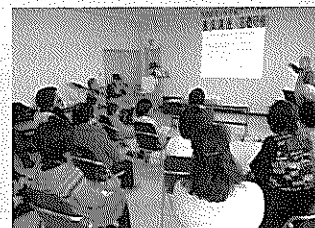
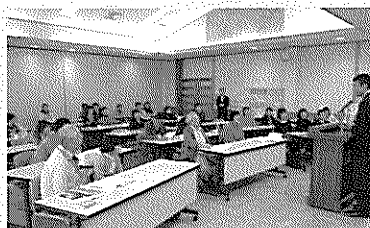
会 場: 島根県立少年自然の家 (江津市)

主 催: 島根県青少年育成アドバイザー連絡協議会

* 県民会議「青少年育成関係者人材育成支援事業」

参加者: アドバイザー養成講座: 25名

総合研修会: 35名





「しまね家庭の日」 ほのぼののフォト募集

親と子の 対話がつくる よい家庭

家族のあり方を見つめ直し、家族でふれあう時間を設けるために、毎月第3日曜日を「しまね家庭の日」として県民運動を行っています。この運動をさらに推進していくため、県内の皆様から「家庭の日の様子」「家族のふれあい」をテーマに写真を募集しました。

募集期間：平成27年11月16日（月）～平成28年1月15日（金）
審 査：平成28年2月15日（月）

入賞作品決定！



「孫と味わう収穫の喜び」
高井美千代（松江市）

県民会議会長賞

「ほのぼの賞」4作品



「妹誕生」橋本多美江（松江市）



「てご」藤田俊博（松江市）



「お父さん絵本よんでちょうだい」
角森紀子（出雲市）



「甘えたい背中」落合洋人（松江市）



「おじいより上手でしょ」長廻里美（雲南市）

「家庭の日賞」2作品



「初めての水遊び（^_^）」
田邊千恵（松江市）

ホームページ更新中！



主なメニュー

- ①組織の概要・活動方針・事業内容……県民会議の概要や活動方針、事業内容等の紹介
- ②青少年相談窓口……各種相談窓口の紹介
- ③青少年育成支援・助成……活動への支援、助成の申込や紹介
- ④研修・講座・セミナー……研修や講座等の開催についてのお知らせ、報告
- ⑤啓発活動……啓発活動のお知らせ、報告
- ⑥会員・賛助会員募集……入会申込フォーム
- ⑦NEWS……最新情報のページ
- ⑧スタッフブログ……気まぐれ更新！



青少年育成島根県民会議

検索

会員募集

■会員

青少年育成活動を支援し、推進していただける団体・企業・個人の方 年会費 5,000円（一口以上）

■賛助会員

青少年育成活動に関心はあるが、参加できる機会が少ないため、資金面で支援をいただける団体・企業・個人の方

年会費 団体・企業：5,000円（一口以上） 個人：1,000円（一口以上）

青少年育成島根県民会議では、次世代を担う青少年を育てる運動を広げるために、県民総ぐるみの青少年健全育成活動を展開しています。この活動は全て会員・賛助会員のみなさまの会費により運営されています。ぜひとも会員・賛助会員としてのご支援、ご協力をお願いします。

しまニッコ！（スマイル声かけ）運動 展開中！

青少年育成島根県民会議（島根県 健康福祉部 青少年家庭課内）
〒690-8501 松江市殿町1番地 Tel. 0852-22-6255 FAX 0852-22-6045 青少年育成島根県民会議